

用語解説

あ行

用語	説明
アイキャッチ効果	アイキャッチは和製英語で「視線を捉える」という意味を持つ。見る人の目を引き、興味を持たせ、見てもらう効果。
アウトソーシング	外部（アウト）からの調達（ソーシング）を意味する。外部委託、外部調達、外注という意味。
一年草	日本のような温帯地域において、春まき、または秋まきして1年以内に開花する植物。
インターネットマーケット	Webサイトの形で開設され、登録した売り手の販売する商品を、買い手がオンラインで発注して購入するシステム。
うべブランド	本市が持つ様々な有形・無形の地域資源等により、多くの人を引き付ける宇部市というまちのイメージのこと。
宇部方式	戦後の本市の産業発展の過程で発生した「ばいじん汚染」から市民の生活環境を守るため、産官学民が相互信頼と協調の精神の下、法令や罰則に頼ることなく、科学的な調査データに基づく話し合いによって、全市民が一体となって取り組んだ宇部市独自の公害対策。
営農法人化	稲作などの土地利用型農業をはじめ、施設園芸など、農業を営む人達の法人化。
エディブルフラワー	植物の花を食材として用いること。また、食用に供せられる花のこと。
オーガニック食品	人工の肥料、作物の成長を促進する薬物、細菌などの生物を殺傷する薬物のいずれも使用せずに生産された食品のこと。
オープンガーデン	個人の庭を一定期間、一般の人に公開する活動。丹精込めた庭や花壇を開放し、訪れた人との交流を深めながら季節の植物を楽しむことが、まちやコミュニティに潤いを与える。
ガーデニング	自分が所有する庭やベランダにおいて草花を植栽したり、柵や石畳などで装飾するなどして庭づくりを楽しむこと。
ガーデンシティ	庭を意味するガーデン (garden) と、都市を意味するシティ (city) から成り、特定の都市の中に庭園のような環境があることを示唆する英語の表現。
ガーデンセラピー	住まいに植物を取り入れ、日常的に様々な形で自然に接することにより、健康な暮らしと健康寿命の増進を実現する療法のこと。この療法を取り入れることにより、五感を刺激し、脳を活性化させることができる。

か行

用語	説明
街区公園	市街地などの中にある公園の内、半径 250m 程度の街区に居住する人々が利用する 0.25ha を標準とする公園のこと。
開発公園	開発行為等により設置される公園のこと。
協働	市民と行政が一体となり、まちづくりを進めることや、地域での問題点などを解決していく形態のこと。
グローバル 500 賞	国連環境計画 (UNEP) が、持続可能な開発の基盤である環境の保護および改善に功績のあった個人又は団体を表彰する制度。毎年 6 月 5 日の世界環境の日と同賞の授与式が行われており、本市は 1997 年に受賞した。2004 年からこの賞は地球大賞 (Champion of the Earth) に置き換えられている。
景観作物	緑肥や雑草抑制、病害虫防除などに役立ち、農村の景観を豊かにする作物のこと。菜の花、レンゲ、コスモス、ひまわりなど。
作出	新しい品種を作り出すこと。
次世代型農業	作業効率・生産性向上のため、ICT・IoT 等先端技術を活用した農業。
宿根草	生育に適さない冬期や乾燥期などには、地上部は枯れるが、地下部は生きていて、外界の条件がよくなれば再び発芽・開花する草。多年生植物。
シンボルロード	都市や地方の顔となる街路。本市では、市道常盤通り宇部新川駅線をシンボルロードとして位置付け、「緑と花と彫刻のまち宇部」にふさわしいというおいのある都市景観を創出するために整備されている。
世界バラ会連合世界大会	世界 40 か国のバラ会が加盟する世界バラ会連合 (World Federation of Rose Societies) が 3 年に 1 度、開催する会議。会場となる都市は加盟国の投票で決定される。世界大会ではバラに関する講義やバラ園の視察等が行われるとともに、各種委員会の会議が開かれる。表彰委員会では「殿堂入りのバラ」として、世界中で愛培されているモダンローズとオールドローズの名花が 1 品種ずつ選ばれ、また、優秀庭園賞、書籍賞も審査・投票により選ばれて表彰される。
第四次宇部市総合計画 後期実行計画	求める都市像とまちづくりの方針および基本的施策を明らかにし、本市の進むべき方向を明確に示した、市民と共有するまちづくりの指針となるもの。市財政の長期展望を踏まえながらまちづくりを計画的かつ効率的にする基本であり、市政運営の基礎となるもの。第四次総合計画は、2010 年度から 12 年間とし、後期は、2018 年度から 2021 年度までの期間。

さ行

た行

用語	説明
多世代交流スペース	様々な活動や気軽に集う交流の場として、多世代・異業種の意見交換や交流連携、起業・創業の支援、移住定住の相談、イベントの開催などを実施し、若者や子育て世代等の多世代が交流する空間を創出する。宇部市中央町三丁目にある。
多年草	草本植物のうち2年以上にわたって生存する性質をもつもの。
中心市街地	人口が集中し、商業、行政機能が充実している地域を指す。宇部新川駅周辺、市役所周辺、中央町三丁目周辺を含む。
ハーバリウム	ガラス瓶の中にドライフラワーなどの乾燥処理をした植物を入れ、アルコールや防腐剤などに浸して保存したもの。造花ではなく本物の花を利用して作る点が特徴で、日光を当てたり水をやったりする必要がなく、長期間鑑賞できる。
バックヤード	苗を栽培する圃場のこと。
ハッシュタグ投稿	Instagram や Facebook 等の SNS 上で、ハッシュマーク「#」（半角）がついてタグのようになったキーワードを投稿すること。ハッシュタグはクリック可能なため、同じハッシュタグが付いた他の投稿を閲覧することができる。ハッシュタグによって検索性が高まる為、より多くのユーザーに投稿を見てもらうことができる。
ハンギングバスケット	つりかごなど空中へぶら下げられる容器に植物を植え付け飾る空間演出の方法の1つ。イギリスではじまったとされる技法で、都市景観から個人の庭や室内などどこにでも飾って楽しめるのが魅力となっている。また、空中に浮かべて植物を飾ることで、スペースを有効に活用できる。
プロデュース花壇	「緑と花と彫刻のまち宇部」をより一層花いっぱいにするために、市民のボランティア意識や地域に対する愛着心の向上を目的としたグリーン・パートナー事業のひとつ。公共施設の花壇をプロデュース（制作・管理）する団体を募集し、市が苗や肥料の一部を支援するもの。
壁面緑化	ヒートアイランド対策として、建物の壁を植物で覆うこと。
ポケットパーク	道路沿いや街区内の空き地など、少ない面積の土地を利用した小さな公園または休憩所のこと。地域の生活環境の向上を図り、気軽に休める憩いの場所。
マイスター	名人、専門家のこと。
銘板	銘（作者名）を彫った金属板。ネームプレート。

用語

説明

や行	遊休農地	現に耕作の目的に供されておらず、かつ、引き続き耕作の目的に供されないと見込まれる農地。その農業上の利用の程度がその周辺の地域における農地の利用の程度に比し、著しく劣っていると認められる農地。
わ行	ワークショップ	講師の話に参加者が一方的に聞くのではなく、参加者自身が討論に加わったり、体を使って体験したりするなど、参加体験型、双方向性のグループ学習。
I	ICT	Information and Communication Technology の略で、情報通信技術のこと。
	IoT	Internet of Things の略で、様々なモノがインターネットに接続され、情報交換することにより、相互に制御する仕組みのこと。
S	SDGs	Sustainable Development Goals の略。2015年9月に国連で採択された持続可能な開発のための「2030アジェンダ」において、先進国と開発途上国が共に取り組むべき国際社会全体の普遍的な目標として掲げられた17の持続可能な開発目標のこと。
	SDGs 未来都市	内閣府により選定された、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け、優れた取り組みを提案した29都市。
	SNS	Social Networking Service の略。インターネット上で人と人のつながりや交流を楽しむコミュニティ型の会員制サービス。Facebook や Instagram、LINE などの総称。
U	UBE ビエンナーレ (現代日本彫刻展)	宇部市ときわ公園で隔年開催される1961年から続く世界でも歴史ある野外彫刻の国際コンクール。

